

H8 アセンブラ Ver. 6 使用上のご注意

H8 アセンブラ Ver. 6 には、以下に記載しました不具合があります。H8 アセンブラ Ver. 6 をご使用の場合には、ご注意くださいようお願いいたします。

本ページに記載されている不具合は、アセンブラの次期リビジョンで改修する予定です。（2004年10月リリース予定）

該当製品

製品型名	パッケージバージョン	アセンブラバージョン
PS008CAS6-MWR	6.0.00, 6.0.01, 6.00 Release 02	6.0.01, 6.0.02
PS008CAS6-SLR	6.0.00, 6.0.01, 6.00 Release 02	6.0.01, 6.0.02
PS008CAS6-H7R	6.0.00, 6.0.01, 6.00 Release 02	6.0.01, 6.0.02

構造化アセンブリ機能の制御文の分岐サイズ記述時のエラーに関する注意事項

現象

構造化アセンブリ機能の制御文にサイズ記述なしで分岐サイズを指定した場合、(E)300 ILLEGAL MNEMONIC が出力される問題が発生します。

発生条件

構造化アセンブリ機能の制御文をサイズ記述なしで分岐サイズを記述している場合に発生します。

回避策

該当箇所が存在した場合、以下のいずれかの方法で回避してください。

(1) 分岐サイズ記述を削除し、DISPSIZE 制御命令で分岐サイズを記述する。

かつ、BR_RELATIVE オプションおよび OPTIMIZE オプション選択しない。

(修正前)

```
. IF:16 (ROL<EQ>R1L)      ; (E) 300 ILLEGAL MNEMONIC
    add.w #1, r0
. ELSE:8                   ; (E) 300 ILLEGAL MNEMONIC
    add.w #2, r0
. ENDI                     ; (E) 631 END DIRECTIVE MISMATCH
```

(修正後)

```
. DISPSIZE FBR=16         ;追加
. IF (ROL<EQ>R1L)        ;分岐サイズ記述削除
    add.w #1, r0
. DISPSIZE FBR=8         ;追加
. ELSE                   ;分岐サイズ記述削除
    add.w #2, r0
. ENDI
```

(2) サイズ記述が可能な場合は、サイズ記述する。

(修正前)

```
. IF:16 (ROL<EQ>R1L)      ; (E) 300 ILLEGAL MNEMONIC
```

```
    add.w #1, r0
.ENDI
```

(修正後)

```
.IF. B:16 (ROL<EQ>R1L) ;サイズ記述の追加
    add.w #1, r0
.ENDI
```

ただし、サイズ記述のない、.ELSE, .CASE, .BREAK, .CONTINUE は、本回避策で回避できません。
回避策(1)で回避してください。

不当遅延スロット命令に対するエラー未出力に関する注意事項

現象

遅延スロットの命令に、1ワード命令以外を記述した場合に、(E)150 INVALID DELAY SLOT INSTRUCTION を出力されない問題が発生します。

発生条件

以下のすべての条件を満たした場合に発生します。

- ・ CPU オプションに H8SXN, H8SXM, H8SXA または H8SXX を選択している
- ・ 遅延スロットの命令に1ワード命令以外を記述している

(発生例)

```
.import _a
.import _b
.SECTION P, CODE, ALIGN=2
L1:
    BRA/S    L2      ;遅延分岐命令
    MOV.L    @_a,@_b ;遅延スロット命令(8バイト長命令)
L2:
```

回避策

アセンブラプログラム内の遅延スロット命令が1ワード命令以外かを確認してください。